

**第3回 県立都市公園のあり方検討会 赤穂海浜公園部会
議事要旨**

1 日時 令和5年1月19日（木）10:00～11:30

2 場所 赤穂海浜公園

3 出席者

赤澤部会長、澤田副部会長、山本委員、岩崎委員、梅本委員、浜野委員、明石委員、齊藤委員

4 議題

○現地視察

5 議事要旨

事務局より現地視察のスケジュールについて説明。

以下の通り、現地視察を行い、自然環境や活性化に向けた議論を実施。

（1）太陽の丘

○海に向かってヤシの木が生えており、公園の軸となるところである。眺望が綺麗なところは縦方向のみではない。ご確認を頂ければと思う。（事務局）

（2）わくわくランド・観覧車跡地

○兵庫県園芸・公園協会が収益事業としてわくわくランドを整備し、運営している。

トイレは今年度中に全て温水洗浄便座に再整備予定である。（事務局）

○観覧車跡地が意外と狭い。（梅本委員、岩崎委員）

○現在、自由広場は整備されていないので、園内の樹木は綺麗に管理されているが、自由広場に面した樹木はあまり綺麗に管理されていないのだろう。自由広場の奥の場所では、パターゴルフを行っていた。（浜野委員）

（3）自由広場・動物ふれあい村跡地

○現在、花火大会の臨時駐車場にしか使われていない状況である。広い場所であるが、県の財政状況が厳しいため、官民連携による活性化を行いたいと考えている。海が見えることも特徴の一つであるが柵があるため見通せない。公園外の海側の通路は管理車両通路となっている。砂浜は地形上、泥が多いため、海水浴には向かない。海際にマツがまばらに生えているため、海際を活用すると魅力アップにつながるのではないかと考えている。（事務局）

- 赤穂海浜公園は広域から人を呼んだ方が良いと思う。(赤澤部会長)
- 夏場の塩生湿地の砂場は非常に暑いため、ミストがあると良い。(浜野委員)

(4) 県民の森

- 現在の海際はマツによる壁になっているので、間引いて、海を見ることができ、暑くなったらマツの木陰で休める程度のマツの量で良いと思う。(赤澤部会長)
- 県民の森は鬱蒼とした森になっている。記念植樹があるため、簡単には伐採はできない。(事務局)
- 県民の森は椅子が整備されており、木陰で休める場所があるなど、プレーパークが出来るポテンシャルがある。西播磨の播磨科学公園都市のように花が綺麗な場所になると良い。(岩崎委員)
- 平らな所がプレーパークに向いている。(澤田副部会長)
- 夏は涼しく、冬は明るい樹木が植えられており良い。広さもある。(浜野委員)

(5) 塩性湿地

- 河口から水を引いているため、塩分交じりの水である。水は入れ替わっており、希少種があれば保護は可能だが、来園者が多い場所ではない。(事務局)
- 柵で囲ったあたりを中心に、過去に塩性湿地植物を保存するために植樹した場所がある。(澤田副部会長)
- コンクリートの上に泥がたまっている状態なので、滑りやすく遊ぶには危険である。斜面のあたりは滑りにくく、カニ等がいるため、子ども達が遊ぶのには向いている。護岸がある場所よりない場所の方が環境は良い。干潟遊びができるポテンシャルがあるため、手足を洗える場所があると良い。水位が潮の干満で変化し、汽水が入ってくる水路がある公園は珍しいので活かしがいのある場所である。干潟ビオトープなどが作れるポテンシャルがある。夏場は非常に暑いので、子どものためにも日除けなどがあると良い。(澤田副部会長)
- 塩性湿地植物が減ってきているので、かつて生えていたアッケシソウを植えて、観光名所になると良い。岡山では観光名所になっている。(岩崎委員)
- アッケシソウはヨシとの競争に負けている可能性がある。(澤田副部会長)

(6) 野外ステージ・四季の広場

- ステージは使い勝手が良さそうである。(澤田副部会長)
- 電源があるとミニコンサートが出来る。出演者は大抵延長コードをもっている場合が多いため、電気代込みの使用料を設定し、ステージ前の両端に100Vの電源があれば良い。また、ステージ前だけでもスピーカーがあればなお良い。(浜野委員)
- 発電機の準備は大変であるため電源の整備が望ましい。(梅本委員)

- 風の門の前の水場は漏水のため止めており、夏場も水は流せていない。(事務局)
- 水回り施設は老朽化でやがて使えなくなることが課題である。(澤田副部長)
- 青空広場では、グランドゴルフをしていたが、コロナの影響で2年間できていないので、早く再開したい。(浜野委員)

(7) 塩の国

- 本来は塩田であるが、ヨシが生えている状況である。浜になっていないといけなが管理が出来ていない。管理をうまく出来るようになると塩性植物が生える可能性がある。(事務局)
- ヨシをワークショップ等で使えると良い。(澤田副部長)
- ヨシを刈るなどの作業も来園者の体験イベントとして実施し、よしず作り等が出来ると良い。(岩崎委員)
- ヨシを刈るにしても一度は重機によって整備すべきだと思う。(澤田副部長)

- 塩田の施設は老朽化しているため順次、整備している。水路の更新は来年度実施する。20年以上は再整備されていなかった。(事務局)
- 塩田施設の整備も体験できると良い。私たちの子どもの頃は、流下式塩田はまだ町に見られたので、懐かしい。(岩崎委員)

- 茅葺の屋根もようやく更新したところである。ツアーなどで活用頂きたい。映画のロケでも使用されるほど、本格的に再現している。(事務局)

以上